

きそがわ福祉会だより

地域の中でともに育つ事業所めざして

2019年2月15日発行 No.107

3月10日（日）in 一宮木曾川文化会館

きそがわ福祉会40周年記念企画開催予定



きそがわ福祉会仲間職員全員の大ステージに向け、一丸となって練習を毎日がんばっています！ 北方あすなろ作業所の練習風景

発行：社会福祉法人きそがわ福祉会

〒493-0006 愛知県一宮市木曾川町内割田一の通り12番地3

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937

一宮市障害者自立支援協議会講演会に参加 1月20日
講演テーマは「一宮を共生のまちに」
津久井やまゆり園事件が問いかけるもの、

講師 鈴木敏彦氏

官民共同で取り組む一宮市障害者自立支援協議会主催の講演会が去る1月20日に開催されました。今年の講師は、鈴木敏彦氏(和泉短期大学教授で、「一宮市を共生のまちに」津久井やまゆり園事件が問いかけるもの」というテーマで1時間30分程の講演を行っていた。会場の一宮市役所大会議室には168名(主催者発表)が集まりました。きそがわ福祉会からは11名の関係者が参加しました。



講師の鈴木敏彦氏

鈴木氏は、神奈川県障害者自立支援協議会会長、神奈川県意思決定支援専門アドバイザー、その他神奈川県、東京都内

の障害者分野の様々な役割を持つておられます。講演の内容は、鈴木氏の日頃の研究内容と日常活動素材にされており、私たちの日々の生活方や仕事等に対して、極めて示唆に富んだ内容が多く含まれていました。多くの参加者から感銘の声が出されており、以下、当法人関係者の参加者が印象に残った、という感想から、一部紹介致します。
私たちが抜きに、私たちのことを決めないで……が大事
国連で2006年に採択され、2014年に日本において批准された「障害者権利条約」のスローガンである、「私たち抜きに、私たちのことを決めないで……が大事」という考え方が大事

この考え方は、1979年に発表された国際障害者年行動計画に記されたものです。事件を振り返り、私たちは、改めて、このノーマライゼーションの理念に繋がるこの考え方を広く国民全体に啓蒙して実践していく責務があると思えました。

という考え方が一致し、障害者権利条約を学び実践していくことの重要性を再確認できました。
私たちがもつ「内なる差別」への気づきが大事

「効率」に重きをおき、「共生」を後回しにする現代社会のあり方は、底流では今回の事件をおこした被告の発想とつながっているのではないだろうか・・・朝日新聞社説より引用され、犯人をつくりだしたのは私たちの社会である、私たちが持つ「内なる差別」への気づきが大事なんだ、という部分が印象に残りました。

ある社会がその構成員の一部の人々をしめ出すような場合は、それは弱くてもよい社会である……という考え方が大事

この考え方は、1979年に発表された国際障害者年行動計画に記されたものです。事件を振り返り、私たちは、改めて、このノーマライゼーションの理念に繋がるこの考え方を広く国民全体に啓蒙して実践していく責務があると思えました。

65歳問題・浅田訴訟のその後

基本合意文書が
判決の本文に引用される

岡山市の浅田訴訟は、地裁に続き、広島高裁においても原告の浅田氏の全面勝訴となりました。(12月3日判決)

この判決により、現行の障害者総合支援法7条は、介護保険を申請しない障害者に対して制度移行を強要する優先原則ではないことが司法の場で確認されました。

又、判決の本文の中で、平成22年1月に、国と障害者自立支援法違反訴訟原告団・弁護士との間で確認された基本合意文書で、第7条の介護保険優先原則の廃止を国が約束していることも引用されていました。



▲1/27 一宮市スポーツ文化センターで第6回舟橋・上田訴訟を支援する会総会が開催され、支援者や弁護士関係者等が集まりました。写真は挨拶される舟橋一男さんと瑞枝さん

3月10日 きそがわ福祉会40周年記念企画

見どころ紹介

11月号広報でもご案内をしましたが、3月10日(日)の40周年記念企画まで残り1ヶ月を切りました。着々と準備を進めております。先日送らせて頂いた入場券の販売のお願い資料は今回も同封させていただきました。チケットは売り切れ次第販売を終了させて頂く予定でございますので、ご興味を持って頂けた方は、是非、お早めにご注文を頂けたらと思います。どうぞ宜しくお願い致します。
今回のニュースでは企画の見どころポイントなどをお伝えしたいと思います。

見どころ point1

映画「星に語りて」の上映！

映画「星に語りて」はきまゆひなれん(約200ヶ所の作業所、ホーム、相談支援センター等が加盟する全国組織)の40周年を記念して作られた作品で、もしかすると、私たちが上映する3月10日が県内初の(ひょっとすると全国初の)上映になるかもしれない作品です。東日本大震災と障害のある人をテーマにした劇映画で、未曾有の大災害の中、懸命に生き抜く障害のある人、家族、そして支援者の姿を、時にやさしく、時に厳しく、「こころ」を交えながら描き出しています。
また夕方15時50分からは「夜明け前」の上映も行います。こちらの映画はひまわり

「忘れない」そして「つながる」を伝える

100年前、まだ精神保健福祉の「夜明け前」に座敷牢の調査を行い、夜明けを願った呉秀三さんにスポットを当てた作品で、この作品の訴える「夜明け前」とはいつのことなのか、とても考えさせられる作品になっています。こちらは午前券、午後券どちらでも観覧可能ですので、是非ご覧頂ければと思います。

見どころ point2

仲間たちによる大ステージ！

当日は、きそがわ福祉会の全作業所の仲間たちが午前・午後の部に分かれ、100人規模の大合唱をお届けします。歌は今年10月に行われる「きよされん全国大会」の「あいち」のテーマソングとして作られた「高く飛ぼう」という曲で、40周年の感謝の気持ちや、毎日一生懸命、誇りを持って働いている仲間たちの姿を歌った歌です。きそがわ福祉会の仲間たちが当日ステージで高く高く飛ばたく姿を是非見に来てください。

各作業所のステージ予定は……

★午前の部 きそがわ作業所・ゆうゆう、黒田ドリーム作業所、北方あすなろ作業所

★午後の部 第二きそがわ作業所、ふたばドリーム作業所、わかばドリーム作業所です。

見どころ point3

記念スライドの上映もします！

40周年を記念してスライドも上映します。タイトルは「障害福祉諸制度ときそがわ福祉会の40年」としまして、この40年間の障害福祉制度の変遷や、きそがわ福祉会の活動、時々の社会の出来事などを、仲間たちの写真や映像を交えながら40年の歴史を振り返って頂ける内容を予定しています。当日お配りするパンフレットには関連する年表も載っていますので、こちらと共にスライドをお楽しみ頂ければと思います。

製作過程では専門家にも編集等を依頼して完成をめざしています。是非、出来栄を当日にチェックしていただきたいと思います。

他にも見どころがたくさん！

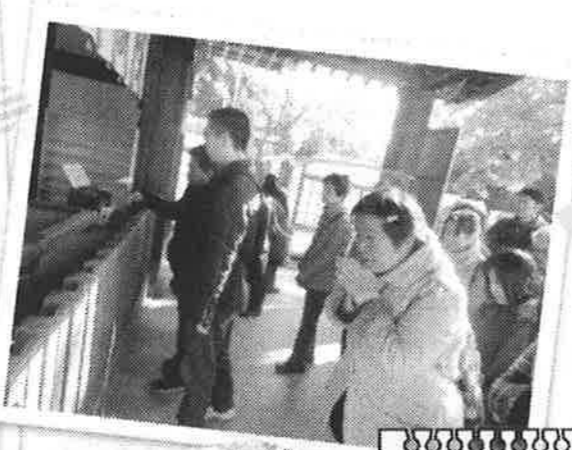
当日は、きそがわ福祉会各事業所の授産製品の販売もいたします。また、上映する映画に関するグッズの販売や、「夜明け前」のテーマにもなっている私宅監置に関する写真展示コーナーも設ける予定をしています。

たくさんのお見どころが詰まった今回の40周年記念企画、是非たくさんの方の皆様にお越しいただき、共に楽しみ共に学ばせて頂きたいと思っています。ご来場お待ちしております。

年末年始 特集

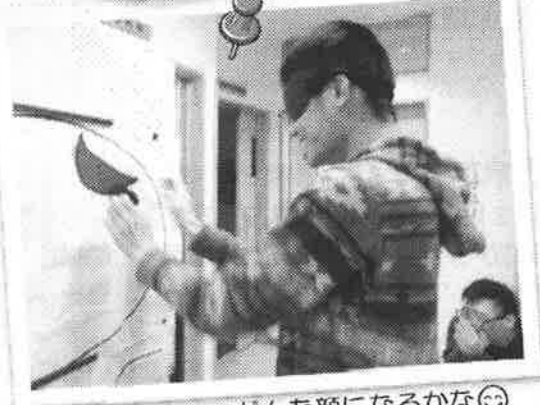
～'18-'19 通所系～

～各事業所の年末年始の活動の様子～
 ♡年末にはクリスマス会を開催し、練習した歌や出し物の披露をしました。昼食にはフルコースの食事をみんなで作り、支配人や料理長になって楽しんだ事業所も！食事の後は支援者の訪問やご寄付を頂き、お楽しみのケーキやサンタさんからのプレゼントも頂きワクワク気分でした！
 ♡授産(就労)活動で保持したボーナスにより、一人一人が欲しい物の買物の取組も行いました。
 ♡年始には初詣に出掛けお願いごとをしました。お茶会や福笑いで新年も笑顔いっぱいです。



手や口を清めます♪

願い事かなうかな？



外食楽しい♡！



福笑い、どんな顔になるかな😊

料理長に変身(-)☆



福袋探しゲーム！！大盛り上がり！

誕生日カードもらったよ☆

上手にお茶をたてられるかな？



初詣！願い事叶いますように☆

年末年始行事へのご支援ありがとうございました
 今冬のクリスマスには、年末のお忙しい中、イオン木曾川店様・イオンモール木曾川様には、たくさんのプレゼントと共にサンタの衣装を着けてご来所いただき誠にありがとうございました。またミニストップ様には各事業所にクリスマスケーキのプレゼントをいただき誠にありがとうございました。クリスマスケーキや特別な行事食を用意するクリスマスのイベントは年末の仲間たちのお楽しみの行事の一つとなっております。地元企業の皆様を始め、個人の皆様にも多大なるご支援をいただき、イベントを盛り上げていただきましたことに深く感謝申し上げます。
 寒い中ですが、たくさんの方々のあたたかい温もりを感じた年末年始となりました。ありがとうございました。これからも、四季折々の季節を感じる行事を大切にしていきたいと思っております。